

2018 年 8 月 16 日

各 位

住 所 神戸市東灘区向洋町西 5 丁目 9 番
 会 社 名 株式会社トーホー
 (コード番号:8142 東証第 1 部、福証)
 代 表 者 代表取締役社長 古賀 裕之

職場訪問・体験を通じて親の仕事により身近に！ 「トーホー子ども参観日」開催

トーホーグループでは、社員の子どもたちに「親が働く職場」や「親の仕事」により身近に感じてもらうため、「トーホー子ども参観日」を 2018 年 8 月 22 日(水)、トーホー本社にて開催いたします。

9 回目の開催となる今回は、「キッズトライアル」、「料理体験」、「社長との交流会」、「コーヒー豆挽き体験」、「コーヒー工場見学」、「親の職場訪問」を実施いたします。

「キッズトライアル」では、トーホーグループの主要事業である「外食産業向け業務用食品卸売事業」の業務の流れ(業務用食品の集品・配達)を株式会社トーホーフードサービス神戸支店の倉庫で疑似体験してもらい、会社での仕事を楽しみながら学んでもらう予定です。

【トーホー子ども参観日 実施概要】

場 所	: トーホー本社(神戸市東灘区向洋町西 5 丁目 9 番)
日 時	: 2018 年 8 月 22 日(水) 10:00~16:30
参 加 者	: トーホー本社棟で勤務するトーホーグループ社員の子ども(小学 3~6 年生)21 名
実 施 内 容	: [時間(予定)] 10:00~10:25 オリエンテーション・会社説明 10:25~12:10 キッズトライアル(仕事体験) 12:10~13:40 昼食作り(オリジナルサンド) 作った料理で親と一緒に昼食 13:40~14:25 社長との交流会 14:25~15:15 コーヒー講座・豆挽き体験 15:15~15:45 コーヒー工場見学 15:45~16:25 親の職場訪問 16:25~16:30 写真撮影、解散



昨年実施した「キッズトライアル」の風景。

トーホーグループでは子どもたちに親の職場や働く姿を実際に見てもらい、身近に感じてもらうことで、より親子のきずなを深めてもらうため、2010 年から「トーホー子ども参観日」を実施しております。

参加した親子からは「仕事体験は緊張したけど、とても楽しかったのでまたやってみたい」「親の会社や仕事を理解してもらうことで将来の夢について語り合えるようになった」などの感想が寄せられ、大変好評な社内イベントとなっております。(※次頁に寄せられた感想の一部を紹介しております。)

今後もトーホーグループでは、こうした催しの継続的な実施を含め、一層ワークライフバランス(仕事と生活の調和)を推進してまいります。



トーホーグループでは 2008 年 6 月に次世代認定マーク「くるみん」を取得、2018 年 6 月には 2 度目の認定を受けることができました。

トーホーグループは、今後もワークライフバランスの充実を目指す取組みを推進します。

以上

【本件お問合せ先】 株式会社トーホー 広報・IR 室 内田・岡崎まで TEL 078-845-2523



2017 年度「トーホー子ども参観日」に参加した親子の感想

3 回目の参加でした。毎回工夫がされ、特に料理体験は親子で楽しんでいます。共働きのため、毎日慌ただしい中、子どもと過ごす機会をいただけることに感謝しています。子どもたちにとって働くことや仕事の憧れを感じてもらえるイベントだと思うので、来年も是非よろしくお願いします。



とても楽しかったです。理由は、3 回目だけど初めてしたお弁当の中身を考えるのがとても楽しかったです。冷凍庫はやっぱりとても寒かったです。レジ体験ではあまり声が出せなかったのが、これから声を出そうと思いました。お母さんにこれからも仕事頑張ってほしいなと思いました。

昨年に引き続き 2 回目の参加でしたが、息子も 4 年生になり、今回は体験したこと、説明いただいたことに関してだいぶ理解して興味を持ってくれたように感じています。帰宅してからも今回体験したことや、将来やりたいことについてたくさん話することができ、家族のきずなを深めることができました。



僕は、トーホーで働いている人が 4,557 人いるなんて思ってもいませんでした。僕はこれを聞いて、会社はいっぱいの人で経営しているんだなと思いました。僕がもう一つ楽しかったのは、アイスクリームです。なぜなら自分で盛り付けられて楽しかったからです。次はアイスクリームをいっぱい食べたいです。

母親が仕事をして一緒にいる時間が少ないことにあまり納得できていなかった娘は、普段から「一緒に会社に行く」などと言うことがありました。「子ども参観日」の取組みを聞いたとき、現実不可能だと思っていた娘の思いを叶えてあげられるチャンスだと思い、参加しました。仕事とはどんなものなのか、なぜママは子どもとの時間を削ってまで仕事をしているのか。娘に伝えるのも、その疑問に答えるのもとても難しいと思っていましたが、当日の娘の生き生きした顔を見て、娘なりに仕事とは何か、肌で感じ取ってくれたと思いました。内容もとても充実していて、子どもたちが親のために栄養を考えて考案したお弁当を実際に親に食べてもらうということは、子どもにとって「親孝行」の感覚があったようで、帰ってから、どうしてこの食材を選んだのか、必死に説明してくれました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



レジの体験は緊張しました。名刺交換は 28 枚交換できました。最初は緊張したけれど、皆優しい人だったので慣れてきて嬉しかったです。トーホーは色んな仕事場があってびっくりしました。-30℃は凍えるくらい寒かったです。コーヒー工場は最高 50℃だけど、普段でも 40℃なのに、中で働いている人がいたので驚きました。お母さんのお仕事も聞きました。次はどんな体験ができるのか楽しみです。

